

認知神経リハビリテーション・クリニカル・カンファレンス／プログラム

日程：2019年8月18日（日） 会場：大阪・港区民センター

09:40- 受付開始

10:00- オリエンテーション

10:05-10:25 イン트로ダクション；症例検討の目的と意義：河野正志（村田病院）

10:30-11:10 ショートレクチャーⅠ；半側空間無視の病態特性に応じた認知神経リハビリテーション-その適応と限界を考える：大松聡子（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）

11:20-13:00 症例検討（1）；15分発表／15分討議

11:20-11:50；症例①：『高次脳機能障害（注意・構成障害）』

新田麻美（川口脳神経外科リハビリクリニック）

症例②：『高次脳機能障害（注意・半側空間無視）』

佐藤祥太（藍の都脳神経外科病院）

11:55-12:25；症例③：『失調症』

今川魁人（新須磨リハビリテーション病院）

症例④：『脊髄疾患（両下肢麻痺）』

金田洋一（うちかど脳神経外科クリニック）

12:30-13:00；症例⑤：『脳卒中（下肢）』

檀尾正樹（永生クリニック）

症例⑥：『脊髄疾患（両下肢麻痺）』

岩谷竜樹（老人保健施設みず里）

13:00-13:40 昼休み

13:40-14:20 ショートレクチャーⅡ；ジェスチャー注視特性を踏まえた失行症の新たな病態解釈の可能性：寺田萌（村田病院）

14:30-16:10 症例検討（2）；15分発表／15分討議

14:30-15:00；症例⑦：『高次脳機能障害（半側空間無視）』

田町淳（リハビリデイサービスひまわり）

症例⑧：『脳卒中（下肢）』

山田貴之（永生クリニック）

15:05-15:35；症例⑨：『脳卒中（上肢）』

加藤大策（愛宕病院）

症例⑩：『小児』

松田総一郎（摂南総合病院）

15:40-16:10；症例⑪：『脳卒中（下肢）』

坂本隆徳（福山記念病院）

症例⑫：『脳卒中（上肢）』

吉田俊輔（結びの歩み訪問看護ステーション）

16:15-16:45 シンポジウム；症例呈示：奥埜博之（摂南総合病院）

“両足の行為”とは何か？-脳梁損傷後に両足動作に困難さを呈した症例を通して
：園田、平谷、宮本、奥埜、濱田

16:45 終了

		第1会場 (ホール)	第2会場 (松竹)
10:05-10:25	イントロダクション	症例検討の目的と意義： 河野正志 (村田病院)	
10:30-11:10	ショートレクチャーⅠ	半側空間無視の病態特性に応じた認知神経リハビリテーション-その適応と限界を考える： 大松聡子 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)	
11:20-13:00	症例検討 (1) 15分発表/15分討議 ①②11:20-11:50 ③④11:55-12:25 ⑤⑥12:30-13:00	症例①『高次脳機能障害』： 新田麻美 (川口脳神経外科リハビリクリニック) 症例③『失調症』： 今川魁人 (新須磨リハビリテーション病院) 症例⑤『脳卒中下肢』： 榎尾正樹 (永生クリニック)	症例②『高次脳機能障害』： 佐藤祥太 (藍の都脳神経外科病院) 症例④『脊髄疾患』： 金田洋一 (うちかど脳神経外科クリニック) 症例⑥『脊髄疾患』： 岩谷竜樹 (老人保健施設みず里)
13:00-13:40	昼休憩		
13:40-14:20	ショートレクチャーⅡ	ジェスチャー注視特性を踏まえた失行症の新たな病態解釈の可能性： 寺田萌 (村田病院)	
14:30-16:10	症例検討 (2) 15分発表/15分討議 ⑦⑧14:30-15:00 ⑨⑩15:05-15:35 ⑪⑫15:40-16:10	症例⑦『高次脳機能障害』： 田町淳 (リハビリデイサービスひまわり) 症例⑨『脳卒中上肢』： 加藤大策 (愛宕病院) 症例⑪『脳卒中下肢』： 坂本隆徳 (福山記念病院)	症例⑧『脳卒中下肢』： 山田貴之 (永生クリニック) 症例⑩『小児』： 松田総一郎 (摂南総合病院) 症例⑫『脳卒中下肢』： 吉田俊輔 (結びの歩み訪問看護ステーション)
16:15-16:45	シンポジウム	症例呈示：奥埜博之 (摂南総合病院) “両足の行為”とは何か？ -脳梁損傷後に両足動作に困難さを呈した症例を通して ：園田、平谷、宮本、奥埜、濱田	
16:45	終了		